



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2020-2021年度 第6週報 No. 2116 2020年(令和2年)8月28日 第2116回 例会記録 9月4日発行

本日〈9月4日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「君が代」「奉仕の理想」
- ◆ 献 立 週替わり弁当
- ◆ 卓 話 「ベトナム紹介と日本留学の体験談」
米山奨学生 グエン・バン・ドゥック 様
(紹介者 米山奨学委員長 清水 茂夫 会員)



写真提供 小池 将夫

司 会 友添 辰哉 副幹事

点 鐘 山本 芳弘 会長

齊 唱 「それでこそロータリー」

四つのテスト 茂木 知子 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 佐藤 正久 様(ゲストスピーカー)

会長報告 山本 芳弘 会長

【訃報】神奈川RC 朝木雄治郎会員が、8月16日にご逝去されました。(享年84歳) 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお、葬儀につきましては、故人の意思によりご家族のみで執り行われ、弔問につきましてはコロナ禍ということで、しばらくはご遠慮したいとのことです。

・8月度定例理事会報告

幹事報告 田口健太郎 幹事

- ・横浜東RAC 9月第一例会の案内が来ておりますので回覧致します。
- ・本日回覧しておりますタウンニュース「人物風土記」のコーナーに吉田ガバナーが掲載されておりますのでご一読下さい
- ・前年度の年次報告書の校正を回覧致しますので、関係箇所の確認をお願い致します。

2020-2021年度 RI 会長 ホルガー・クナーク



ロータリーは機会の扉を開く

第2590地区 ガバナー 吉田 隆男

会 長	山本 芳弘	会 計	白井 康夫
会長エレクト	小山市 康	副 会 計	渡邊 淳
副 会 長	赤堀 和人	S A A	佐藤 勝彦
副 会 長	植田 清司	副 S A A	古澤 一憲
幹 事	田口 健太郎	副 S A A	月山 勇
副 幹 事	友添 辰哉	クラブ会報	池田 広樹

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
 TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

誕生日祝

角野 弘幸 会員 (8月31日)



山本芳弘君 佐藤正久様、卓話楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひ致します。

青柳 紀君 あったかいネ！残暑お見舞い申し上げます。

山本 登君 あったかいですね！！

須永久一君 例会後に第一テーブルミーティングを行います。出席をお願いします。

加野亮一君 まだまだ暑いですが、エアコン苦手です。

馬場佳子さん ①岸根公園の花植えの地区補助金が振り込まれました。②佐藤様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

菅田哲也君 この度、移動となり、退会させて頂くこととなりました。コロナ禍や銀行の体制変更などで、大変ご無沙汰した上、本日も欠席と重ね重ね申し訳ございません。大変お世話になりました。ありがとうございます。

北村大輔君 佐藤正久様、本日の卓話、楽しみにしております。

月山 勇君 この残暑、何時まで続くんでザンシヨ・・・(;^_^

結婚記念日祝

岡部雄一郎 会員 (9月1日)



8月28日	11件	27,000円
本年度累計		270,000円
年度目標進捗状況		-10%

『危機管理』感染症・安全保障

元防衛大臣政務官・元外務副大臣 佐藤 正久 様
(紹介者 田口健太郎 会員)



出席報告

横溝 亘 出席委員長

会員総数	52名	(32+20)名	
出席会員数	42名	(27+15)名	
出席率	89.36%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	91.30%	前々回補正後	91.11%

スマイルボックス

月山 勇 副SAA

角野弘幸君 誕生日のお祝いを頂き、ありがとうございます。

岡部雄一郎君 ①結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。

②佐藤さん、本日の卓話、よろしくお願ひします。

野毛山動物園は、1951年・今から69年前に開園した横浜市の入場無料の動物園です。3.3haの園内にはライオン、レッサーパンダ等、93種、2460点の動物が飼育・展示されています。是非、お出掛けを・・・。

【写真提供 小池 将夫 会員】



日本版CDC創設で縦割り組織のタコツボ化を防げ！

今回の新型コロナウイルス感染症の初動対応から今日に至るまでの一連の過程は、必ず検証し、次代へと経験とノウハウを残さねばなりません。そのうちのひとつとして佐藤が提案するのが、日本版CDC(米疾病予防管理センター)の創設です。内閣官房・内閣府に小さな組織でもいいからつくって、感染症危機管理監を新設すべきだと考えているのです。内閣官房には内閣危機管理監という役職がありますが、必ずしも感染症に詳しいわけではありません。厚生労働省医務技監と兼務でもいいんです。その下に専門チームを置き、日頃から情報収集するサー

ベイルランス機能を持たせる。非常時には、自衛隊は自衛隊、厚生省は厚生省、内閣官房は内閣官房とばらばらに動くのではなく、トップダウンで全てを仕切る組織が必要だと思います。縦割りの弊害には何ともしても手を打っておく必要があるのです。というのは現状では、感染症対策は厚労省の担当となっていますが、これがバイオテロだったら警察のmatterになります。そしてさらにそれが生物兵器だったら、自衛隊のmatterになっているのです。ですが、こうした事象というのは、ただの感染症か、それともテロなのか、あるいは生物兵器によるものなのか、がわからない形で現れるのが普通です。境目などありません。

病院もそうです。一口に病院といっても自衛隊の病院は防衛省、大学病院は文科省、自治体などが運営する市民病院は総務省で、共済病院は財務省、宗教法人の病院は文化庁が所掌するといった具合に細かく分かれています。いざというときに備えてどこかが束ねて統括する組織がないといけないわけです。

危機管理の基本は怖さと使命感です。いかにして命を守るか。よく危機管理の世界では「巧遅は拙速に如かず」「空振りは許されるが見逃しは許されない」などといわれます。まさにそれです。そうした意識が感染症に対しては欠かせないのです。エボラは怖いと思っても新型コロナウイルスにはインフルエンザより怖くないという甘い意識がどこかにあった。やはり分からないものには危機意識を高く持って、先手先手で早めに手を打つことが大事です。

「ポスト・コロナ」の新たな感染症は、いつかまた来るはず。その時に今回の教訓が全く生かされなかったなどと、決して批判されてはいけません。政治の責任で、しっかり取り組んで参ります。

『高校生にも読んでほしい平和のための安全保障の授業』



佐藤 正久 (著)

価格 : 1,200 円+税

「外交」だけで戦争のない世界は実現できますか？

自衛隊員の日々の努力を教えてください！

平和安全法制の仕組みが難しい……。

学生たちから寄せられた質問や意見に、

“ヒゲの隊長” がわかりやすく答える陸・海・空の集中講義！

「戦争がなかった平成と同じように、令和の日本も戦争のない平和な時代にするために、私たちはどうすればいいのでしょうか。」

この本は、みなさんと一緒に日本の、そして世界の平和を考えていくための教材です。

できることなら、これからの日本を担っていく、若い世代のみなさんが一緒に考えてくれることを心から願っています」

(著者より)

ロータリーニュース

R I 会長からのメッセージ

2020年 9月

ロータリーに青少年プログラムは数多くありますが、今月取り上げるロータリー青少年交換こそ、私がロータリー活動に深く傾倒するきっかけとなったプログラムです。

ロータリーに入会後ほどなくして、妻のスザンヌと私は交換学生の子供ファミリー役を務めるようになりました。この経験に背中を押されて、私はただのロータリークラブ会員から真のロータリアンになっていったのです。今や、ロータリー青少年交換はうちの家族の大切な伝統になりました。この24年間で受け入れてきた学生数は43名にのぼります。このプログラムに熱心なあまり、私たちは当初からホストファミリーを務めるだけでなく学生のサマーキャンプ運営にもかかわってきました。

ある年、サマーキャンプでクリスティーン・リヒティンと出会いました。ドイツ人の高校生で、父親は私が所属するロータリークラブの元会長でした。変化を受容するこの年度にふさわしい新しい試みとして、通常はロータリー会長が担当するこのコーナーを今回はクリスティーンに譲ります。どのようなストーリーを共有してくれるでしょうか。

ローターアクトと出会ったのは約13年前、サマーキャンプのバーベキューでスザンヌさんとホルガーさんと一緒になったこと。そのとき、ホルガーさんは私と向き合うところ。言ったんです。「ローターアクトクラブを訪問してみたい？ みんなで楽しみながら変化を起こしている、素晴らしい若者たちと出会えるよ」

数年後、トリーア大学在学中にふとこの言葉を思い出して、ローターアクトクラブに行ってみようと思立しました。もう8年以上前になりますが、今も活動を続けています。ローターアクトクラブにいったん入会すると、辞める気なんて起こりません。トリーア大学のクラブから、イタリアに留学したときにはボローニャのクラブと、どこに行ってもローターアクトクラブは私とともにありました。キールの大学院で修士過程にいるときにはそのローターアクトクラブにかかわり、社会人になったときにはハンブルク・アルスター・ローターアクトクラブに入会しました。どのクラブにも独自のアイデンティティとテーマがありますが、しかし志しているものは同じです。今ではローターアクトクラブでシニアの相談役について、とても充実しています。以前とは別のことに興味を持つようになっていっても、いつもローターアクトが心の中にあり、私の価値観を形作っています。

